

平成 20 年度

学校評価年間計画

京都市立嵐山東小学校

〈ねらい〉 ○学校教育目標を具現化するための教育活動を振り返り，改善・充実・発展に生かす。
○評価を通して，教育活動に関心を高めていただき，学校・家庭・地域が連携・協力した「地域ぐるみの教育」を推進する。

4 月：学校教育計画の立案と説明（学校だより，P T A 総会，学級懇談会）

5 月：評価項目の検討

6 月：前期中間の外部評価実施（第 1 回目）（児童，教職員自己評価）

6 月：自己評価・外部評価・児童による評価を集約・分析・考察し，取組の重点や評価項目を見直す

7 月：学校評議委員の集い

学校評価公表

- ・7月末ホームページにて
- ・8月末学校たよりにて

10 月，12 月：学級懇談会，個人懇談会

1 月：後期中間の外部評価実施（第 2 回目）（児童，教職員自己評価）

2 月：自己評価・外部評価・児童による評価を集約・分析・考察し，取組の重点や評価項目を見直す

2 月：学校評議委員の集い

学校評価公表

- ・2月末ホームページ，学校たよりにて

3 月：自己評価・外部評価・児童による評価を集約・分析・考察し，次年度の学校教育方針や取組の重点，評価項目の作成に生かす

学校評価集計結果について

保護者の方々の回答結果

A:よくあてはまる B:だいたいあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない *わからない

	番号	項目	A	B	C	D	*
学校に対して	1	学校の教育方針や教育活動が学校だより・学年だよりなどを通して伝わっている	129	182	8	0	2
	2	教職員は熱意をもって教育活動に取り組んでいる	127	189	4	0	8
	3	教職員に気軽にいろいろな相談ができる	87	199	28	0	10
	4	学習環境は整っている	69	230	19	0	8
子どもたちを見て	5	進んで学習に取り組んでいる	64	200	60	5	1
	6	言葉づかいや態度は適切である	31	211	81	5	1
	7	あいさつをするようになってきている	79	203	43	2	3
	8	よい友達関係を築いて楽しく過ごしている	137	177	13	0	5
	9	先生は分かりやすく勉強を教えてくれる	116	189	9	2	12
	10	早寝早起きなど基本的な生活習慣ができています	91	173	60	6	0
家庭で	11	家庭で子どもと会話する時間をもっている	131	189	8	0	0
	12	学校から配られるお知らせのプリントなどは必ず見ている	183	131	15	2	1
	13	参観や懇談会にすすんで参加している	54	180	85	11	1
	14	PTA活動や地域の行事などに積極的に参加している	53	185	83	8	2

子どもたちの回答結果

① 学校生活は楽しいですか。	たいへん楽しい 185	まあまあ楽しい 138	あまり楽しくない 18	楽しくない 8
② なかよしの友だちはいますか。	たくさんいる 249	まあまあいる 81	あまりいない 19	いない 0
③ 友だちを大切にしていますか。	大切にしている 244	まあまあしている 98	あまりしていない 4	していない 3
④ 勉強(授業)はわかりますか。	よくわかる 179	まあまあわかる 113	わからない時もある 48	わからない 9
⑤ 授業中進んで発表していますか。	よく発表する 107	まあまあ発表する 133	あまり発表しない 68	ほとんど発表しない 41
⑥ 宿題をしていますか。	きちんとしている 242	まあまあしている 74	時々忘れる時もある 32	ほとんどしない 11
⑦ 自分から「おはよう」とあいさつしていますか。	いつもしている 144	まあまあしている 128	時々しない時もある 50	ほとんどしない 17
⑧ 学校のきまりや約束は守られていますか。	よく守れている 184	まあまあ守れている 124	守れない時もある 36	守れていない 5
⑨ 先生はあなたの言ったことや考えをよく聞いてくれますか。	よく聞いてくれる 201	まあまあ聞いてくれる 132	あまり聞いてくれない 12	聞いてくれない 4
⑩ 家に帰って学校であったことをよく話しますか。	よく話す 155	時々話す 106	あまり話さない 50	話さない 38

本校教員の回答結果

番号	項目	A	B	C	D	*
1	学校の教育方針や教育活動が学校だより・学年だよりなどを通して伝えている	33%	67%			
2	子どもにとってわかりやすい授業を進めている	6%	94%			
3	子ども・保護者からの相談に適切に対応している	33%	67%			
4	学習しやすい環境を常に整えている	20%	80%			
5	子どものよいところを見つけほめている	33%	67%			
6	一人一人の人権を大切にした教育活動をすすめている	20%	80%			
7	子どもは進んで学習に取り組んでいる	6%	73%	21%		
8	子どもの言葉づかいや態度は適切である	6%	47%	47%		
9	子どもはあいさつをするようになってきている	6%	73%	21%		
10	子どもはよい友達関係を築いて楽しく過ごしている		94%	6%		

学校評価 保護者の方々からのご意見より

- ・ これからもよろしくお願いいたします。
- ・ 懇談会は、参加したいんですが子どもの習い事が間に合わないの、残念です。
- ・ 入学して間もないので先生方や学習環境などについては、あまりよくわかっていない現状です。先生と対話する機会や学校での様子がもう少し分かるような機会が増えるとよいと思います。
- ・ 最近、家ではいうことを聞かなくなったり、以前できていたことができなくなったり、反抗期のような所があります。
- ・ いつもお世話になりありがとうございます。仕事をしているため参観に参加したいのですが、ままならないことが多い、また、何かありましたらお知らせください。よろしくお願いいたします。
- ・ 学校でのことは、よく話してくれます。が、最近は友達への不平・文句が増えてきています。「～さんはズルい」とか「～さんにいじわる言われた」等々、適当に話半分状態で聞き流していますが、この年頃は、このようなことが多いのでしょうか。
- ・ 小学校に入ると、乱れがちな汚い言葉づかいをきちんと指摘し、正して下さりありがたく思います。紫外線に対するケア（水泳時・体育時…）を学校側で考えてくださるようお願いいたします。
- ・ いつも先生方にはお世話になっております。宿題は頑張っているのですが、その他の自習はまだです。でも、漢字のドリルなどにも興味を持ち始めて、自分なりに何かしよう！と思っているようです。担任の先生だけではなく、保健の先生や管理用務員の先生とも交流があるようで、いろいろな話を楽しそうにしてくれるのを聞くと、うれしいです。これからも学年・クラスは関係なくたくさんの人と話したり関わることができたらいいなあと思っています。
- ・ 学校だよりも学年だより、クラスだより、今年はよく子どもたちの様子・学校・クラスでの様子が伝わってきます。担任の先生にも感謝しております。
- ・ 9番について、勉強についていけないので、先生の言っていることが理解できていないと思うので、先生の言っていることが分かっていないので、「D」にまるをしました。
- ・ 毎日、いろいろなことが起こりますが、例えばトラブルが起こった場合、どの程度なら相手側に学校は伝えるのでしょうか？流血したら必ずとか、そういう基準などはあるのでしょうか？特にケガしなくても心情として、謝ってほしいことだってあります。（これは個人的な感覚にもよるでしょうか）そのあたりが、グレーで対応しにくいです。
- ・ 校内でケガをするほどのケンカなどがあった場合、連絡をしてほしい。
- ・ 学年が上がるにつれて、言葉づかいの悪さが目立つようになってきていると思います。家庭・学校での注意の必要性を最近はすごく感じます。
- ・ よく話を聞いてくれると先生の存在を大変喜んでます。いつもありがとうございます。
- ・ 毎回書きますが、トイレ（子どもたち）を直してほしい。学校でするのがいやで下校時にしたくなくても学校でしないでがまんして帰ってきます。体によくないので…。もっと入りやすいきれいなトイレを希望します。
- ・ 学習についての様子や学校・学級での取組があまりこちらに伝わってこないような気がします。ぐんぐん学習はされないのでしょうか。
- ・ いつもお世話になりありがとうございます。毎年行われる「イルカ教室」ですが、なぜ高学年からの参加なのでしょう？低学年の間に行った方が、早く泳ぐことに慣れ自信もつくと思いますが…。やはり高学年からの方がよいのでしょうか？
- ・ 言葉の暴力については、受けてがまんしている側には、どんなフォローをして頂いているのでしょうか？
- ・ 子ども同士、親同士の、うわさ話が多いのが気になります。情報交換は大切ですが、必ず事実を確かめるというワンクッションをおくように心がけた方がいいと思います。自分自身も常にそうできるようにしたいです。
- ・ このところ問題続出で大変かとは存じますが、よろしくお願いいたします。日頃より、先生方にはお世話になり、本当にありがとうございます。暑いですが、お体には気をつけられて、がんばってください。
- ・ 5年生になってクラス替えがあり、先生・友達とも顔ぶれが変わり、まだとまどっている感があります。

4年生の時はまとまっていたので、先生自身もやりにくい面があるかとも思いますが、楽しいクラスになれるように協力します。

- ・ 毎日、あまり楽しくないようです。学校での事はよく話してくれている方だと思いますが、最近は「おもしろくない」というような事をよく言います。（放課後、友達とは楽しく過ごしているようですが）親としては、とにかく楽しく学校へ行ってほしいので、心配しています。
- ・ 学校生活は楽しらしく、毎日元気に登校してくれて、うれしく思っています。
- ・ 女の子の言葉づかいが少々気になります（呼びすて等）
- ・ あと1年と半年で卒業になります。その間で私ができることは協力していきたいです。それと他の学年の子どもたちともたくさんかかわっていきたくと思っています。
- ・ 5年生になり担任の先生が変わり、わからないところもあります。こちらの事情も把握してくださると大変ありがたいです。
- ・ お世話になりましてありがとうございます。学校での様子、お友達とのこと、だいたい落ち着いていると思います。早寝早起きもだい分定着してきました。今後もよろしく願いいたします。
- ・ 最近、反抗期っぽくなってきました。仕事のため参観に参加することがなかなかなのですが、また、何かありましたら、お知らせください。
- ・ クラスの中で大小さまざまな事があるのを自分なりにすごく考えているのが伝わってきます。問題点を通して、友人の事や先生の大変さや自分の考え等を話してくれる事で、息子の心の成長を感じる今日この頃です。これからも楽しい授業、心のつながりを大切に、よろしく願い致します。
- ・ 5年生の頃と比べると、少しずつですが生活面や友人関係が良くなってきました。ありがとうございます。これからも厳しいご指導よろしく願いいたします。
- ・ 毎週出してくださる学級通信を読むと、だいたいの1週間の様子がわかり、大変ありがたいです。子どもとの会話につながります。（以前は、全くといってよい程、学級での様子がわかりませんでした。）

学校評価 学校より

◎トイレの改修について

- ・ トイレの改修については、現在教育委員会の方へもお願いをしています。今年度は難しいですが、来年度改修に向けさらにもお願いをしていきます。トイレにつきましては、今年度PTAの取組として、トイレ清掃に加え、現況でできることをということで、トイレの壁面にかわいい、すてきな絵を貼ったり、トイレの入り口の表示板や少しでも匂いをやわらげるための消臭剤の設置をしたりなど、取り組んでいただいています。お世話になりありがとうございます。

◎学校からの発信

- ・ 今年度は、各学年、「学年だより」に加え、週行事予定を通じて学習の準備物や行事等のお知らせをさせていただきます。また、全学級ではありませんが、学級だよりも発行し子どもたちの様子を知っていただく取り組みをしています。しかし、まだまだ子どもたちの学校での様子が分かりにくいというご意見もいただいています。より一層、学校・学級の取組が分かるように心がけたいと思います。

◎教職員の対応・姿勢

- ・ 十分とはいえませんが、「構えない学校」「来やすい学校」「話しやすい教職員」をめざし、教職員一同日頃より心がけております。いろいろなご相談事や、また、教職員の対応や姿勢にお気づきのことがありましたら、ご連絡いただきますようお願いいたします。

◎子どものトラブルについて

- ・ 子どもたちは成長の過程で、友達同士さまざまな場面で意見の違いや誤解、また、わがままな言動などによりぶつかり合うことがあります。決してよくないことですが、ときには、手が出たりすることも起こります。そんなとき、子どもたちの話をしっかりと聞き、解決に向け話し合いをしていきます。また、双方

のご家庭にも連絡してご理解とご協力を得るようにしています。よろしくお願いいたします。

◎「イルカ教室」について

- ・低学年からの指導をというご意見ですが、低学年も対象にすると非常に人数も増え、個別の指導も指導者や時間の問題で難しくなります。そこで、普段の水泳学習の指導を基本にし、高学年で25m泳げない児童について小学校のうちに泳ぐことができるようになってほしいということで、対象を高学年にしています。

◎アンケートの中で、子どもたちとの会話の時間（保護者向け）、おうちの人とお話について（子ども向け）の項目で、子どもと会話の時間を持っていると大半の保護者の方は答えておられます。一方、学校の話はあまりしていないと答えている子どもが4人に一人ぐらいいます。質問内容の視点が違うわけですが、この項目からいくつか考えられることもあるように思います。

- ・ 親は、子どもと話してはいるが、学校のことについては聞いていないことが多いのか。
- ・ 子どもと会話の内容は、どんなことが多いのか。
- ・ 子どもは、親に言いたいことを話しているのか。

などなど。

子どもも高学年になるにつれ、学校でのことはあまり話さないようになっていくものです。話しやすい雰囲気や安心感などご家庭でもご配慮いただければと思います。そして、前向きな気持ちや姿勢が持てるような働きかけをしていくことで、子どもたちもやる気が出てくることと思います

今回もたくさんのご意見をいただきありがとうございました。なかには厳しいご意見もあり、身が引き締まる思いで読ませていただきました。教職員もいただきました学校評価を真摯に受け止め、これからの教育活動に生かしていきたいと考えています。私たちは、子どもたちに「生きる力」をつけ、温かい心を育みたいといつも考えています。ときには、人を育てることのむずかしさに歩を止め、足元を見つめ、立ち止まってしまうこともあります。また次の一步を考えずすんでいこうとしています。これからも保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、共に進んでいきたいと願っています。どうぞよろしくお願いいたします。